



MS 3 1 3 - 4 8 0 0 3

マフラーガーニッシュ

取付・取扱要領書

この度はハリアー用TRDマフラーガーニッシュをお買い上げ頂き誠に有難うございます。
本書は上記TRDマフラーガーニッシュの取付け、取扱いについての要領と注意を記載してあります。
取付け前に別紙注意書と共に必ずお読み頂き、正しい取付け、取扱いを実施してください。
なお、本書は必ずお客様にお渡しください。

★本商品は未登録車への取付けは出来ません、取付けは車両登録後に行ってください。

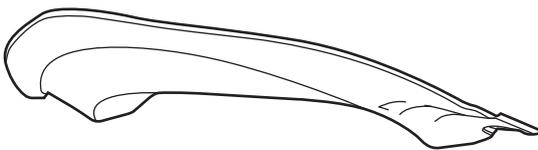
■品番・適合一覧表

品番	塗装色	備考
MS313-48003	つや消し黒	ハリアー 全適応 '13.12～

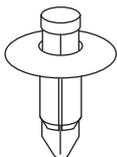
■構成部品一覧表

No.	品名	品番	個数	備考
①	マフラーガーニッシュ		1	
②	クリップ		2	
③	PACプライマー		1	K-500
④	型紙		1	
⑤	取付・取扱要領書		1	本書は大切に保管してください。

①



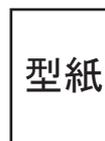
②



③



④



⑤



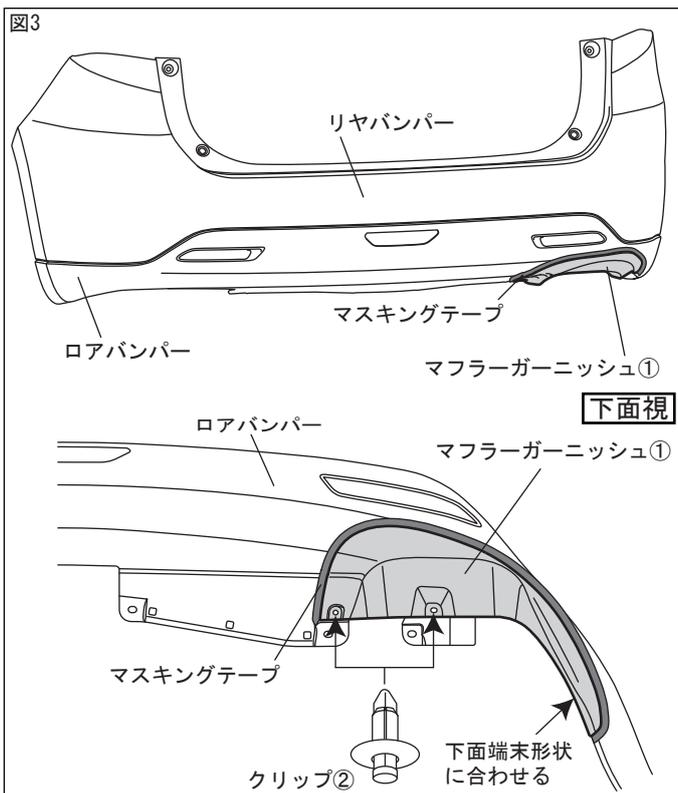
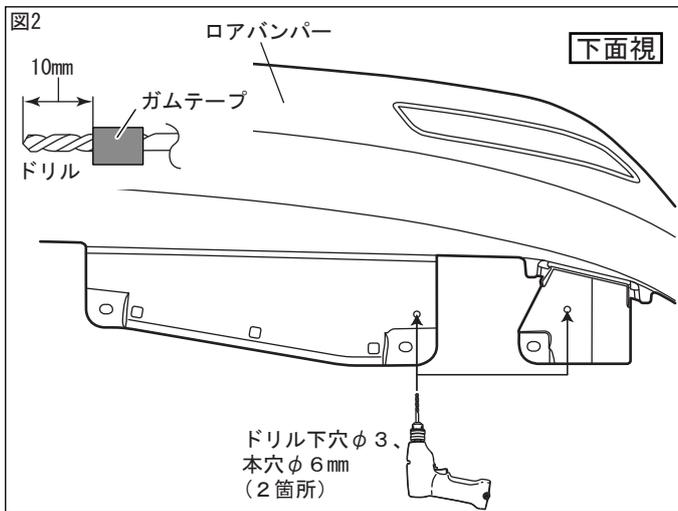
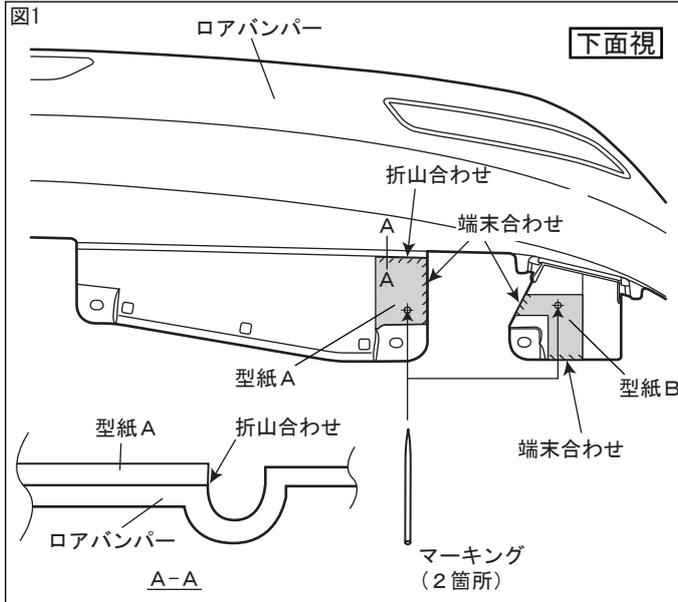
■取付・取扱上の注意

この取付・取扱要領書では安全にご使用いただく為に、特にお守り頂きたいことなどを、次のマークで表示しています。

 警告	この内容に従わず、誤った取付け、取扱いを行うと、人が死亡したり、重傷等を負う可能性がある内容について書かれています。
 注意	この内容に従わず、誤った取付け、取扱いを行うと、人が障害を負ったり、製品等の物的損害に結びつく可能性がある内容について書かれています。
 アドバイス	スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

確認 本商品が到着後、すぐに本体に破損が無いこと、付属品が全て揃っていることを確認してください。

- △ **確認** 本商品は過去に事故歴のない車、事故歴があっても正常に修復された車には確実に装着出来ます。
- △ **警告** 取付作業は、必ず平坦な場所でエンジンを切り、サイドブレーキがかかっていることを確認後行ってください。不安定な場所で作業、車両が動く状態での作業は重大な事故原因となります。
- △ **警告** エンジンルームやマフラー等の付近で作業を行う場合、ヤケド等の重大な怪我に注意してください。
- △ **警告** 本商品への改造・加工、適合車種以外への装着は絶対に行わないでください。破損や事故の原因となります。
- △ **警告** 取付け後、本商品と他の部品とが干渉していないかを確認してください。干渉している場合は、本商品を購入した販売店にご相談ください。そのまま走行すると破損や故障の原因となります。
- △ **警告** 本商品装着後に、衝突等の強い衝撃を受けた場合、取付部分や本体に変形や破損、故障を生じる場合がありますので、直ちにご使用を中止し、整備工場にて点検を受けて下さい。
- △ **警告** 走行中に異常な振動や異音等を感じたら直ちに安全な場所に停車し、整備工場にて点検を受けてください。そのまま走行を続けると、車両の破損や事故の原因となります。
- △ **警告** 本商品は舗装路での走行を想定して設計されています。悪路や雪道での走行は、商品によっては破損の原因になりますのでお止めください。
- △ **警告** 本商品には十分な強度・耐久性を持たせてありますが、保管条件や取扱条件、走行条件によっては破損、故障が起こる可能性があります。保管、取付作業、ご使用に際しては十分にご注意ください。
- △ **注意** 本商品の交換・取付作業は必ず専門の整備工場で実施してください。
- △ **注意** 本商品の取付の際は本書を良くお読み頂き、注意・警告事項を守って作業を行ってください。
- △ **注意** 本商品は各構造基準に適合しているため、車検時も通常の検査と同様に受けられます。ただし適合車種以外に装着した場合、またはその他の部位を改造しているなどの使用状況によっては、その限りではありません。
- △ **注意** 本書で指示した以外の車両部品を取り外さないでください。
- △ **注意** 車両部品の脱着および車両へのマフラーガーニッシュの取付け時の傷付き防止のため、作業前に保護シートを準備し、取付け作業は必ず保護シートの上で行ってください。
また、取付け作業時には車両部品に傷を付けないように十分に注意してください。
- △ **注意** 両面テープの接着力最大限に発揮させる為貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40℃程度に暖めて下さい。
- △ **注意** お手入れの際には、シンナー、ガソリン等の有機溶剤は使用しないでください。変色・変形の原因となります。
- △ **注意** 取付作業や走行により、車両本体、または本商品が損傷した場合のクレームには応じかねます。
上記の事項と本書の装着要領を必ずお守りください。



□取付準備

1. 型紙④から型紙A、型紙Bを切り抜く。
2. 図1のように型紙A、型紙Bの斜線部をそれぞれロアバンパー下面形状に合わせてマス킹テープで貼りつける。
3. 型紙A、型紙Bの穴位置をマーキングする。
(RH 2箇所のみ)

4. 図2のようにφ3とφ6のドリル先端にストッパーになるようガムテープを巻き付け、2点のマーキング位置にドリルφ3を使用して下穴を開ける。
(RH 2箇所のみ)

5. 図2のように2点の下穴にφ6mmのドリルで本穴をあけ、ドリルで開けた穴のバリを取り除く。
(RH 2箇所のみ)

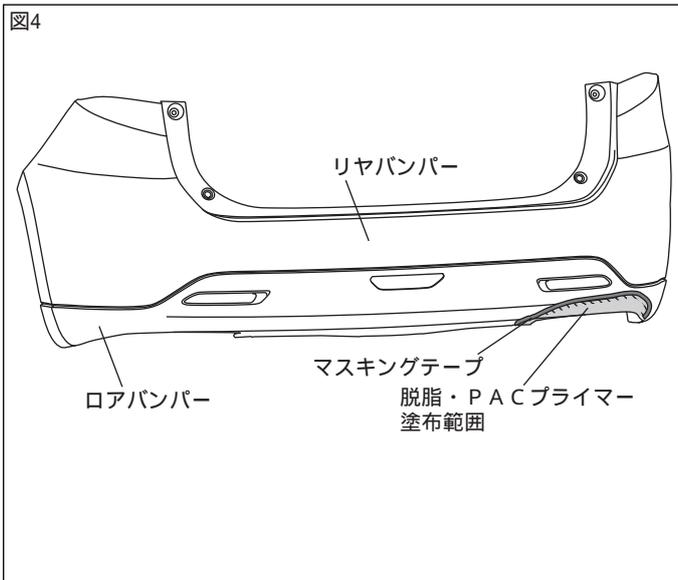
アドバイス：穴あけ加工時、ドリルは穴あけ面に対して垂直にし、マーキング位置からズレないように注意してください。

注意：作業時は保護メガネを着用してください。

注意：バリを取り除く時には、穴径が大きくなるように注意してヤスリ等で取り除いてください。

6. マフラーガーニッシュ①を車両ロアバンパーにかぶせ、クリップ②(2箇所)で固定し、ガムテープ等で位置を仮固定する。

7. 図3のようにマフラーガーニッシュ①の外周をマス킹テープでマス킹し、マフラーガーニッシュ①を取外す。



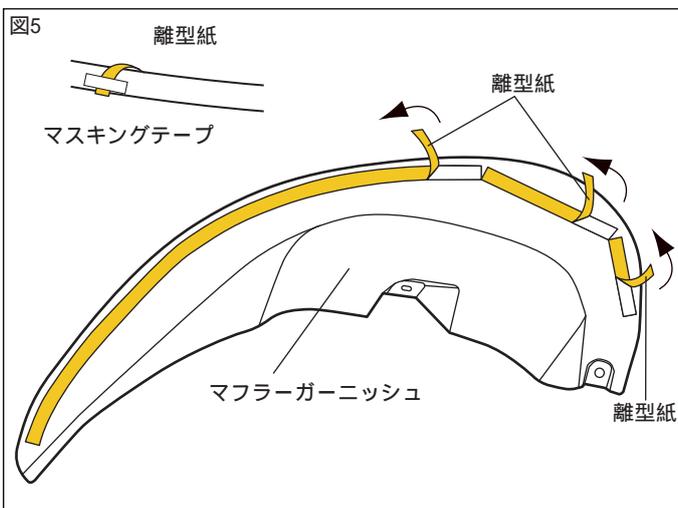
8. 図4のように車両ロアバンパーのマフラーガーニッシュ 取付部の汚れを取り除き、IPA又はホワイトガソリンで方向にふいて脱脂する。その後マスキングテープの内側をPACプライマーK-500を塗布する。

⚠ 警告：ボディーコーティングが施されている場合は、塗装にキズをつけないよう、コンパウンド等で除去した上で、必ず脱脂を行なってください。

⚠ 注意：プライマーがボディーに付着した場合は、直ちにホワイトガソリンやIPA等で拭き取って下さい。付着してしまいますと、ボディーが黄色く変色する事がありますので注意してください。

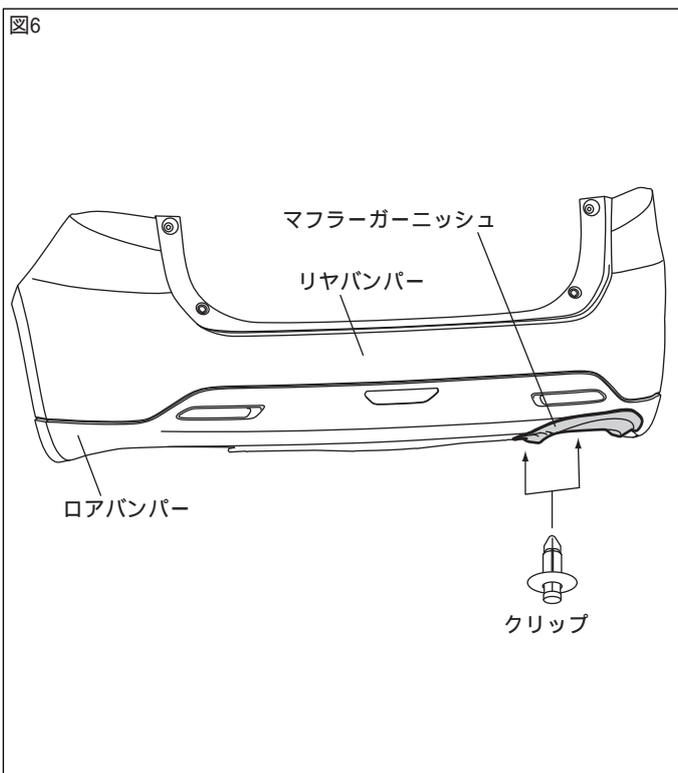
⚠ 注意：脱脂を行う際はIPA又はホワイトガソリンを使用し、パーツクリーナーは使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。

👉 アドバイス：脱脂、プライマー塗布後は、10分以上乾燥させてください。



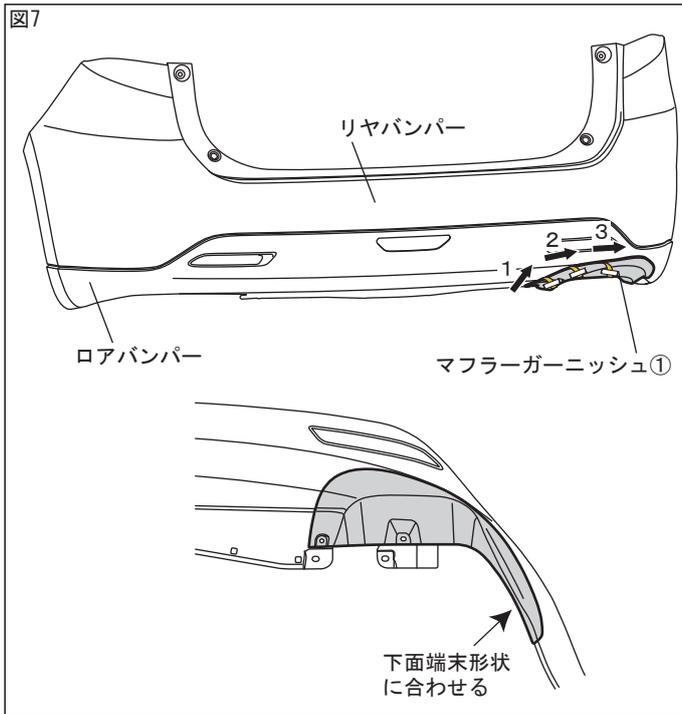
9. マフラーガーニッシュの両面テープの離型紙を、図5のように中央から外側に約30mm剥がし、マスキングテープ等で表側に貼付ける。(3箇所)

⚠ 注意：両面テープの離型紙をすべて剥がしてしまうと、正しい取付位置に取付けが出来なくなります。



取付要領

1. 車両ロアバンパーに貼ってあるマフラーガーニッシュの外周のマスキングテープを剥がす。
2. 図6のようにマフラーガーニッシュを車両ロアバンパーにかぶせ、クリップ(2箇所)で固定する。



3. 図7のようにマフラーガーニッシュ①と車両ロアバンパーにスキが無いを確認し、下面端末形状に合わせた後、両面テープの離型紙（3箇所）を左図番号順に剥がしながら貼付け【49N（5kgf）以上】圧着する。

⚠注意：両面テープの接着力最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40℃程度に暖めて下さい。

⚠注意：両面テープの離型紙を剥がす際、離型紙を切らない様にして下さい。

⚠注意：両面テープの離型紙を指示した順に剥がさなかった場合、隙が発生する恐れがあります。

⚠警告：両面テープは十分に圧着して下さい。圧着が不十分な場合は、浮き剥れの原因となる事があります。

⚠注意：両面テープ接着後24時間以内は洗車しないでください。

■取付完了後の点検・注意事項

1. マフラーガーニッシュがクリップにて、車両に確実に取付けられているか点検する。
2. マフラーガーニッシュ及び車両部品に傷を付けていないか点検する。
3. 製品全周に渡り、浮き、剥がれの無い事を確認する。